

# 同窓会報 ひらまの輪 vol.02

発行責任者：阿部操

TEL：090-4463-0778

MAIL：hirachudousou@gmail.com



WEBでも

## 活発な母校発信の拠点

会長挨拶



さまざま話題を提供していききたいと思っています。

さて、昨年は5月に新型コロナウイルスが5類に移行したことをきっかけに、世間ではいつものさまざま行事が開催されるようになりました。平間中においても、コロナ禍前の体育祭、文化活動、合唱コンクールなど、普段の生活に戻ってきました。

そんな中、同窓会としても各行事に積極的に参加して、在校生とのつながりを大事にしていまいりました。全校生徒が参加するふれあい教室では、同窓会で和菓子教室を主催し、応援させていただきました。

創刊号は、卒業した同窓生のみならず、在校生の皆さんにも配布し、同窓会の存在をアピールできたと考えています。また、平間中学校区の町内会の皆さんにも回覧いただき、地域における平間同窓会の存在を告知できました。

会報に1、2期生の同窓会会合の報告・案内を掲載したところ「私たちの代も同窓会をやる予定です」などの声が私の耳にも入りました。今後、会報を年間2、3回発行していき、同窓生の卒業後の活躍、同窓会と在校生とのかわり、同窓生同士の会合のご案内など



昨年11月に創刊した同窓会報（中央）。平間中学校区の各町内会掲示板や回覧板で、同窓会の目的や活動を伝える＝平間中近くで2月3日撮影

同窓会役員会も定期的に開催し、今後の新たな運営の仕方を検討したり、卒業生と在校生とのつながりを持てるような企画を考えたりしています。毎年春になると卒業生イコール同窓生が増えていきます。卒業したばかりの同窓生は、たまには母校に顔を出したいのではないかと考えており、学校行事の際や、成人の会での集まりの時間などを利用して、平間中に集まれる場を作りたいことを検討しています。

最後にになりましたが、今後同窓会活動にご理解・ご協力をよろしくお願いたします。  
(あべ・みさお)

### 地域に顔見世

#### 創刊号2千部

昨年11月3日、同窓会報は、同窓生と在校生をつなぐメディアとして産声を上げた。卒業した先輩がインタビューで在校生に向けてエールを送ったり、卒業したばかりの高校生から近況を寄せてもらったり双方向性のある記事とした。

創刊号は同窓会役員の手で約2400部を印刷し在校生に配布したほか、平間中学校区の町内会のご協力で、掲示板や回覧板でご覧いただきたい。平間中のウェブサイトではカラー版を見ることがができる。

創刊号を読んだ人からは「親子三代で面白がって読んだ」「各界で活躍している卒業生をもっと紹介して」などの感想をいただいた。

### 投稿募集

同窓会の告知・報告や、活躍している同窓生の情報、あなたのスクールメモリーなど幅広く募集します。とくに卒業して間もない若い方からのご連絡をお待ちしています。高校・大学で頑張っていること、仕事と母校のつながりなど、テーマは問いません。広告のご相談のほか、同窓会役員スタッフや活動に協力していただける方も募集しています。  
(同窓会役員一同)



河野さんが通っていたころの平間中＝卒業アルバムから

学校は大変なときもありましたが、生徒が自分自身で良い学校にするのだという意気込みがありました。私は平間中の教員時代、その後の教員人生を支える貴重な出会いを生徒とすることができました。その感動は今でも私の糧となっています。  
(かわの・としとも)  
\* \* \*  
同窓生に平間中での青春や思い出を語ってもらいます。



### わたしの学び舎

#### 12期 河野利智さん



東京タワー開業の年に生まれた私たちは、1971（昭和46）年からの3年間中学校生活を送りました。当時は学年9クラスで校内は人で活気にあふれていました。朝会で生徒会がギターを弾きながら「若者たち」戦争を知らない子供たち」などを歌っていても居心地の良さを感じました。

終戦から14年後に生まれ私たちは本当に戦争を知らないで未来に希望だけをもって生きました。やんちゃな友達も時々やらかして坊主になったりしていました。教師になった私は、2000（平成12）年から8年間、41歳で再び母校に戻りました。新校舎や制服も当時とは変わりましたが、平中生のパネのような反応の良さや、親しみやすさは、やっぱり後輩だからなのか、と





## 音楽で 誰かの人生照らしたい

平間中の卒業生が歩んだ進路を紹介する「NAVIGATION」。今回は兄弟ロックバンド「SOONERS」（スーナーズ）の鈴木圭一さん（45）、武さん（43）。全国のライブハウスを飛び回る傍ら、手話を取り入れた演奏活動を続けてきた。昨秋には在校生に初披露。数々のバンド賞レースを勝ち抜いた彼らが今、後輩に伝えたい音楽の魂とは。



**鈴木圭一**  
武さん  
（34期）



武さん  
（32期）

すずき・けいいち（写真上）、たけし（同下）ともに平間小、県立生田高卒。幼少期からバスケットボールに熱中し、圭一さんは高校卒業後、米国・東オレゴン大に留学。1999年、同高の仲間とロックバンド「SOONERS」を結成し、現在は兄弟で全国各地のライブハウス等で歌声を届けている。バンド賞レースの受賞歴多数。着メロサイトでダウンロード数の1位の経験も。武さんは平間小のPTA会長を務めた。ともに上平間在住。

—昨年12月、平間中の合唱コンクールにサプライズ出演しました。後輩に伝えたいメッセージはありますか。

辻校長先生にお誘いいただき、初めて母校の後輩を前に「LIFE IS BEAUTIFUL」を歌いました。サビに「君が笑う僕の幸せ あなたが笑う私の幸せ」という歌詞があります。人生はリハーサルなしの一発勝負なので、大変な苦勞も少なくありません。ただ、そんなときに1人でも絆を築ける親友・仲間がいてほしいと思います。「バンドマン」とは楽器を持つ人たちではなく、仲間を大切にする人たちだと思います。皆さんが誰かのバンドマンでありますように。

SOONERSのライブ活動はX（旧Twitter）で発信中。

アカウント@soonersonline 最新アルバム「F=」はライブを訪れるか、同窓会事務局（090-2169-4445）までお問い合わせを。

—SOONERSはどんなバンドですか。

兄の圭一が作詞・作曲とギターボーカルを、弟の武がパーカッションボーカルの兄弟デュオです。週末に東京や名古屋などのライブハウスやライブバーで演奏しています。2枚のアルバム「Plug-in」（2005年）「Sun and Wave」（09年）はApple MusicやSpotifyなどの音楽サイトで聴くことができます。

もともと、県立生田高校のバスケットボール部の仲間で結成した、5人組ロックバンドでした。2007年にはロックバンドの国内賞レースでグランプリを獲得し、台湾や米国の音楽フェスにも出演しました。国境を越えて音楽につながる心地よさを知りました。11年から兄弟で活動しています。

—誰にでも音楽を楽しんでもらおうと、手話ライブもしていますね。

15年から手話パフォーマーの三浦剛さんと「Music Sign」というバンドでも活動しています。三浦さんは歌わないセンターボーカルなんです。情感たっぷりの手話の脇で私たちが歌います。YouTubeで過去のライブを見てみてください。

かつては言葉が耳から聞こえれば、私たちのメッセージはお客さんに伝わっていると思っていました。でもそれは違った。聴覚障害のある人は音としては聞こえていないけれど、私たちが150%の気持ちで歌に魂を込めると、お客さんが「音楽が聴こえた」と言ってくれたんです。歌の本質に触れた気がしました。

—ライブでは涙を流すお客さんが多いそうですね。

自分たちの経験を歌にしているの、辛いこと、嬉しいことを素直につづっています。それを自分自身に重ねて「歌に救われた」と言ってくれるお客さん・パフォーマーが多いのが特徴です。私たちの歌が誰かの人生を輝かせる一つの理由になればいい。そう思って“One Good Reason”を掲げて活動しています。



第1回NAVIGATIONで紹介した写真家、鈴鹿芳康さん（1期生）がピンホールカメラで世界各地を撮影した写真集「WIND MANDALA」を特別価格で販売しています。定価1万3000円のところ1万円（送料込み）。鈴鹿さんは売り上げの半分を同窓会に寄付いただきます。

お問い合わせは同窓会事務局（090-2169-4445）まで。



2期生 同窓会 だより

69人の絆は健在

1964年卒業の2期生が昨年11月19日、JR川崎駅近くの中国菜館で開かれた。新型コロナウイルスの影響で延期されていた待望の6回目の開催。同期生65人、越（旧姓・宇津木）睦子先生、福島位共世先生、米倉宏先生、飯塚勉先生、の4人の恩師が集い、旧交を温めた。鹿兒島、熊本両県から駆け付けた友人もいた。

クラス仲間は今もよりクラスの繋がりが新たな同窓生の繋がりと絆が生まれた。あつという間の2時間、次回は77歳の再会を期して2年後の再会を期してお開きとなった。2次会へと繰り出した仲間たちもいた。

**警備員 募集中**  
60歳以上大歓迎（男女問わず）  
**(株) 京浜ガードサービス**  
代表取締役 森田博昭（2期）  
TEL044-430-3070 FAX044-430-3071

一級建築士（一社）建物調査診断受託センター代表理事  
**阿部 操（10期）**  
阿部操一級建築士事務所  
川崎市中原区上平間956  
TEL044-555-2029